

# 長野保健医療大学

## 教員紹介



氏名	福田 恵美子 Fukuda Emiko
職位	教授
学歴・学位・職歴	国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院 作業療法士 東北大学大学院医学系研究科障害学専攻修了 障害科学博士 栃木県身体障害医療福祉センター（現とちぎリハビリテーションセンター）（～S54） 自治医科大学付属病院（～H7） 国際医療福祉大学（～13） 東北文化学園大学（～16） 山形県立保健医療大学（～H23） 四徳学園長野保健医療大学（H27～）
担当科目	人間発達学 作業療法概論 発達障害作業療法学，評価学，治療学 等
研究分野	乳幼児の動作分析 発達障害児の知覚-運動発達と適切な対応法に関する事 発達障害児の地域支援：システム作り（他職種との連携・協働）
業績（H26年度）	（著書）標準作業療法学専門分野 発達過程作業療法第2版（編集， 分担） 社会福祉学双書 2017（分担） 人間発達学第3版（編集，分担） 東京教育技術研究所 2016.4，6，8，10，12，2017.2月号 ゆっくり発達している子どもが輝く 遊びの処方箋（単） 発達障害のリハビリテーション～多職種アプローチの実 際～（分担） （論文）子ども一人一人が輝く学校作り（研究協力） （学会発表）Relationships among respiratory pattern, spinal

deformity, chest surface parameters, and motor function, in patients with severe function, in patients with severe (共著)

Characteristics of sit-to-stand movement by hemiplegic subjects from a toilet seat using a one-point cane (共著)

A developmental acceleration factors of sociability of ASD children and a role of OT (共著)

A prototype of a new supporting device for parents/guardians of children with developmental disorders (共著)

主訴と社会生活能力から考える当院における ASD児に対する支援 (共著)

(講演会) 第 16 回栃木リハビリテーションフォーラム「子ども達に作業療法士ができること」

栃木県県東健康福祉センター「ちょっと不器用な子ども達への支援」

山形県社会福祉協議会保育所職員研修「子供の気になる行動の解釈と支援」

とちぎ障害者相談支援専門協会「これだけは知りたい！こどものミカタ」

栃木県下野市役所「子どもと遊び～遊びを通して発達支援を考える～」

栃木県足利市役所「健やかな発達を促す遊び、心身と脳の関係」

栃木県社会福祉協議会「子供の気になる行動の理解とその関わり方」

生涯発達研究所「動くことや運動することが不器用な子の対応」

TOSS 音楽セミナー「子どもの脳の発達と体の育ち」

その他数回

## メッセージ

発達障害児が生きて生きやすい環境づくり，無理のない対応について，幼児教育者，学校教育者の方々と語り合い，子育てがしやすくなるような家族支援を考えています。作業療法の観点から，発達障害に対応できる，論理性を思考できる学生教育に取り組んでいきたいと考えています。発達障害児が遊びを通して，適応行動に結びつく要を掘り下げています。

作業療法士と感覚統合学会認定講習会講師・相談支援専門員・児童発達支援管理責任者などの資格も活用して活動しています。

E-mail

fukuda.emiko@shitoku.ac.jp